

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公開番号】特開2015-27585(P2015-27585A)
 【公開日】平成27年2月12日(2015.2.12)
 【年通号数】公開・登録公報2015-009
 【出願番号】特願2014-227976(P2014-227976)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

制御基板が収納された基板ボックスを備え、
 前記基板ボックスは、設置時の状態で遊技者側を前、反対側を後としたとき、
 前側に位置する前面板に側壁を突設して後面開放状にしたベース体と、
 後側に位置する後面板に側壁を突設して前面開放状となし前記ベース体に嵌め合わせて
 接合される蓋体と、

前記ベース体と前記蓋体とを接合した状態で境界部を跨ぐように貼着して封印する封印
 シールと、

装着状態で前記封印シールを覆うと共にガイド手段によって取外し方向が所定の摺動方
 向に規制されたカバー部材と、を有し、

前記基板ボックスは、

前記封印シールの裏側対向位置に設けた格納部と、

該格納部内に前記カバー部材の取外し方向と同方向に摺動し得るように格納されたシ
 ール破断板と、を備えており、

該シール破断板は、

前記封印シールを横断する長さを有し且つ端縁になまくらな刃状部を設けてなる板状の
 主板部と、

該主板部に該主板部の前記刃状部と交差状に突設され且つ端縁になまくらな刃状部を設
 けてなる副板部と、を備えており、

前記格納部に格納した状態で連結手段により前記カバー部材に連結され、そうして該カ
 バー部材に連動して前記取外し方向に摺動するようになし、さらにその摺動により前記封
 印シールを前記主板部と前記副板部の各刃状部で荒れた切り口で且つ交差状に破断して前
 記格納部から引き出されるようにしたことを特徴とする遊技機。